

地域福祉活動計画

平成16年～平成19年度の計画実施状況について

計画期間 平成16年度～平成20年度

—基本目標—

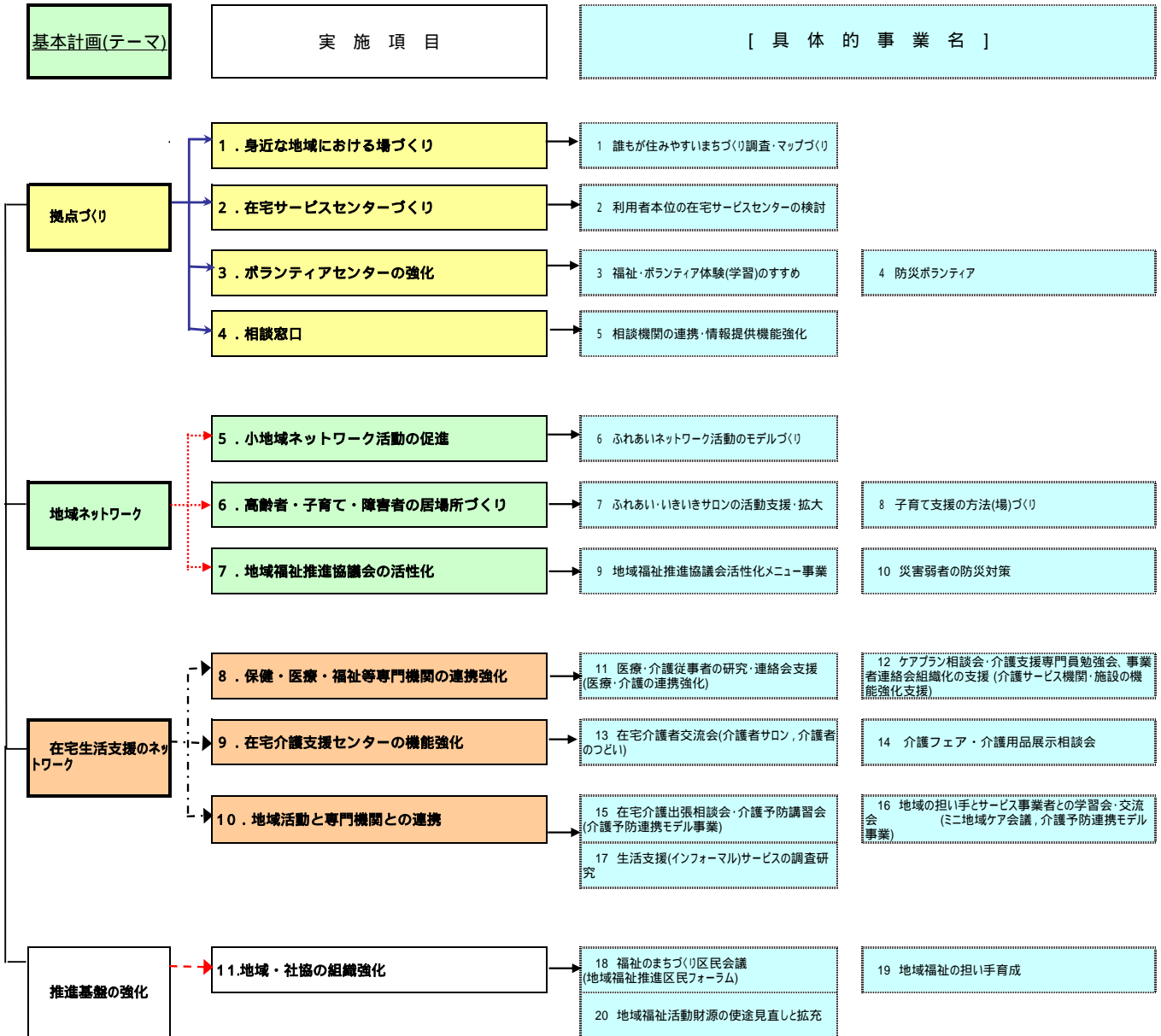
住民参加と
公私協働による
福祉のまちづくりを
すすめます

地域で暮らす
さまざまな人々の
人間性を尊重し、
自己実現を支えます

ノーマライゼーションのまち
西区の実現を
めざします

社会福祉法人名古屋市西区社会福祉協議会

西区社会福祉協議会地域福祉活動計画 体系図



< 上記の体系図について >

左列の「基本計画」が、私たちの地域福祉活動計画の柱(テーマ)となるものです。「拠点づくり」「地域ネットワーク」「在宅生活支援のネットワーク」の3つの基本計画を、今回の計画における柱(テーマ)としました。

中央列にある「実施項目」は、基本計画のそれぞれのテーマにおいて、特にこの5年間で重点的に取り組むべき項目としてあげたものです。この実施項目には、10の実施項目が提示してあります。

右列の「具体的事業名」は、10の実施項目の具体的な実施計画となる事業のことです。この具体的事業名では、17の具体的事業を提示しました。

体系図の基本計画の下段に、「推進基盤の強化」というのがあります。これは3つの基本計画、10の実施項目、17の具体的事業を推進していく上で、3つのテーマに共通する基盤となるもの(地域福祉の担い手・計画推進組織・財源)を、ひとつにまとめたものです。

西区社会福祉協議会では、平成16年度から現在まで次のような事業に取り組んできました。

拠 点 づ くり

- ◎ 在宅サービスセンター整備（H21年完成）
- ◎ 在宅サービスセンター見学会開催
- ◎ ボランティアセンター運営
- ◎ ボランティア入門講座開催
- ◎ ボランティア連絡協議会育成支援
- ◎ 音訳ボランティア養成講座開催
- ◎ 親子福祉体験講座開催
- ◎ 福祉体験学習派遣調整
- ◎ 福祉体験学習インストラクター交流会開催
- ◎ 高齢者疑似体験インストラクターフォローアップ研修開催
- ◎ サマーボランティアスクール開催
- ◎ 車いす仕様車・車いす貸出
- ◎ 福祉体験学習機材貸出
- ◎ 防災ボランティア講習会開催
- ◎ 災害ボランティアセンター設置訓練実施
- ◎ 災害ボランティアコーディネーター組織化支援
- ◎ 福祉ボランティアのつどい開催

地 域 ネットワーク

- ◎ 地域福祉推進協議会支援
- ◎ ふれあいいきいきサロン開設支援
- ◎ 子育てマップ作成支援
- ◎ 子育て支援会議開催
- ◎ 子育てサロン“もこもこ”運営協力
- ◎ 子育て支援ボランティア養成講座開催
- ◎ 巡回型高齢者自立支援生きがい通所事業
- ◎ 高齢者はつつ長寿推進事業
- ◎ 地域福祉推進協議会交流会開催
- ◎ 地域福祉推進協議会活性化メニュー事業
- ◎ 高齢者ふれあい給食開催支援
- ◎ 高齢者ふれあい給食調理実習
- ◎ 家具転倒防止金具取り付けサービス

在宅生活支援のネットワーク

- ◎ 地域ケア会議開催
- ◎ 地域ケア推進会議開催
- ◎ 在宅介護支援センター連絡会開催
- ◎ 居宅介護支援事業者連絡会参加
- ◎ 訪問介護四つ葉会参加
- ◎ 介護者交流会開催
- ◎ 福祉用具フェア開催
- ◎ 介護予防講習会への協力
- ◎ 在宅介護出張相談会開催
- ◎ 民生委員との懇話会開催
- ◎ 生活援助型食事サービス
- ◎ 自立支援配食サービス
- ◎ 寝具クリーニングサービス

社 協 の 基 盤 と なる 事 業

（ 推進基盤の強化）

- ◎ ボランティアセンターの運営
- ◎ 地域福祉推進協議会の支援
- ◎ 地域包括支援センター設置運営（H18年から）
- ◎ 在宅介護支援センター設置運営（H17年まで）
- ◎ 共同募金事業への協力
- ◎ 生活福祉資金貸付事業
- ◎ 地域福祉活動計画の策定
- ◎ 地域福祉活動推進委員会
- ◎ 会費受付事業（賛助会費・一般会費）
- ◎ 寄附の受け入れ
- ◎ 福祉ふれあい開催
- ◎ 各種団体活動支援
- ◎ 居宅介護支援事業
- ◎ なごやかヘルプ事業

代表的な取り組みを紹介します

拠点づくり

(1) ボランティア活動をしていない住民向けに「きっかけ」を提供し、ボランティアの発掘・確保を目指しました。【実施項目 No.3】

- ◎ ボランティア入門講座開催
- ◎ 福祉体験学習派遣調整
- ◎ サマーボランティアスクール(中高校生向け体験学習)開催



中学校での車いす体験

(2) 「防災」に重点をおいたボランティアの育成、災害弱者に対する地域への意識啓発・防災知識の普及に取り組みました。【実施項目 No.4】

- ◎ 防災ボランティア講習会開催
- ◎ 災害ボランティアセンター設置訓練実施
- ◎ なごやにし防災ボランティアの会組織化支援
(災害ボランティアコーディネーターの会)

(3) 地域における福祉の相談窓口としての機能強化するため、IT技術を活用した相談方法としてホームページの作成を行いました。【実施項目5】

- ◎ ホームページアドレス <http://www:nishi-shakyo.jp/>

地域ネットワーク

(1) 住民の自主的な運営で行う「ふれあいいいききサロン」が小学校区ごとに開設できることを目指し、地域への働きかけ・設置運営を支援しました。【実施項目7】

- ◎ ふれあいいいききサロン開設支援(区内10ヶ所)

(2) 子育て支援を行う専門機関とのネットワーク化を図り、西区における子育ての課題・実施できる支援策を検討し、協働による事業を実施しました。【実施項目8】

- ◎ 西区子育て支援会議開催
- ◎ 子育てサロン“もこもこ”の運営協力
(山田支所、西児童館、枇杷島スポーツセンター)
- ◎ 子育て支援ボランティア養成講座開催



にしっこひろば“もこもこ”(西児童館)

在宅生活支援のネットワーク

(1) 介護に関する情報提供や相談の機会を、住民の身近な場所で開催し、介護不安の解消・介護予防の機会を提供しました。【実施項目 15】

- ☉ 介護者交流会開催
- ☉ 福祉用具フェア開催
- ☉ 介護予防講習会への協力
- ☉ 在宅介護出張相談会開催



認知症サポーター養成講座

(2) 制度サービス（フォーマルサービス）では対応できない地域の課題について検討を行い、生活支援サービスを実施しました。【実施項目 17】

- ☉ 寝具クリーニングサービス

社協の基盤となる事業（ 推進基盤の強化 ）

(1) 社会福祉協議会として地域福祉活動計画の推進のほか、以下の事業の推進も行ってきました。

- ☉ ボランティアセンターの運営
- ☉ 地域包括支援センター設置運営
- ☉ 生活福祉資金貸付事業
- ☉ 共同募金事業への協力
- ☉ 福祉ふれあい（西区民おまつり広場）開催
- ☉ 居宅介護支援事業
- ☉ なごやかヘルプ事業



赤い羽根共同募金 街頭募金(円頓寺商店街)

(2) 地域福祉活動計画を策定し、今後の推進基盤についての指針を定めました。

- ☉ 地域福祉活動計画の策定
- ☉ 地域福祉活動推進委員会

< 今後の課題 >

前頁において代表的な取り組みについて紹介をしてきましたが、この4年間で思ったような取り組みができていないものもあります。

3つの基本計画において共通する課題としては、地域の住民との協働で進めていきたいと考えていた項目に遅れがあります。また調査研究への取り組みが遅れています。

拠点づくり

「地域の担い手づくり」のきっかけとなる講座の開催はおこなってきましたが、事業 No. 1 (誰もが住みやすいまちづくり調査・マップづくり) にみられるような住民の方と協働して行う事業が推進できていません。

地域ネットワーク

事業 No. 6 [ふれあいネットワーク活動のモデルづくり] のような、地域で進めていく事業を支援することが推進できませんでした。今後地域福祉をすすめていくためには、地域福祉推進協議会や地域住民と他団体との連携を引き続き深めていく必要があります。

在宅生活支援のネットワーク

活動計画策定時に社会福祉協議会が運営していた在宅介護支援センターの存在を想定して、この「在宅生活支援のネットワーク」という基本計画が作られました。しかし、介護保険制度の改正といった法制度の変更により、事業 No. 12 で示されているような役割について、計画そのものの見直しが必要となっています。

推進基盤の強化

活動計画を推進していくために、事業 No. 19・事業 No. 20 で地域の担い手・財源の検討を行うと示しました。しかし、具体的事業の推進を行ってきたものの、既存事業および事業費の使途などの見直しが進んでいません。共同募金配分金・賛助会費・寄付金などが、本会の事業費の主な財源となっています。そのためこれからの社会福祉協議会には、住民の方の善意に応える工夫が必要となってきます。

平成20年度には、第2次地域福祉活動計画の策定に着手します。

この地域福祉活動計画は民間計画です。地域福祉を推進していくためには、住民の皆さんが参加したくなる計画づくりが必要です。

そのために、皆さんのアイデアや力をお貸してください。

公募委員となって私たちと一緒に地域福祉活動計画を作ってみませんか？